

公開講座

母子関係と創造性

－ウィニコット理論から「受胎告知」を理解する－

Angels and Clouds -A psychoanalytic reflection on 'The Annunciation'-

ジャン アブラム

講師: **Jan Abram** (京都大学大学院教育学研究科客員教授/
英国精神分析協会訓練分析家・スーパーヴァイザー)

ダーリンブル

通訳: **Dalrymple 規子** (中部学院大学短期大学部幼児教育学科准教授)

司会: 松下姫歌(京都大学大学院教育学研究科准教授)

挨拶: 岡野憲一郎(京都大学大学院教育学研究科教授)

- 日時: 平成28年10月2日(日) 午後1時～4時(12時半受付開始)
- 会場: 京都テルサ B・C会議室 (東館3階) 地下鉄九条駅より徒歩5分 Tel: 075-692-3400
- 対象: 市民一般、心理臨床専門家、教育関係者
- 受講料: 3,500円
- 定員100名(先着順)

ジャン・アブラム教授は、豊富な臨床経験を持つ精神分析家であり、英国精神分析協会にて訓練分析家およびスーパーヴァイザーを務めておられます。また、英国の著名な精神分析家である دونالد・ウィニコットについての研究における第一人者でもあり、これまで数多くの著書や論考を発表してこられました。

本講座では、新約聖書におけるエピソードのひとつ、「受胎告知」が取り上げられます。「受胎告知」は、天使ガブリエルが処女マリアに神の子を身ごもったことを告げる場面で、古くからキリスト教美術において描かれてきたモチーフです。その物語は、早期の母親－乳児の関係を重視するウィニコットの理論と深い関わりがあり、「普通の献身」「原初的創造性」といった概念を手がかりとして、「受胎告知」の物語の象徴性についてお話しいたします。また、精神分析臨床と、芸術家の創造的活動の共通性についても解説していただきます。

Dalrymple 規子氏には逐次通訳していただきます。是非ご参加ください。

- お申込み方法: ①往復葉書または、②ホームページいずれかでお申し込みください。
①往復葉書に、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、職業、電話番号をご記入のうえ、(〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学教育学研究科総務掛「公開講座」係)へ郵送ください。
②ホームページ(<https://www.educ.kyoto-u.ac.jp/archives/4431>)のお申し込みフォームにご記入ください。
- 締切: 平成28年8月19日(金) 消印有効
- 受講可否および受講料支払い方法: 8月中旬以降に返信葉書かeメールでお知らせ致します。
- 問合せ先

京都大学大学院教育学研究科附属臨床教育実践研究センター

Praxis & Research Center For Clinical Psychology and Education Graduate School of Education Kyoto University

TEL 075-753-3052 FAX 075-753-3018

